



## 第70回卒業証書授与式『なぜ70回？』

3月1日の全校朝会では、「卒業式」について話をしました。

正しくは「卒業証書授与式」といい、6年間の小学校生活で学ぶべきことや身につけるべき態度や心（思いやり・努力・あいさつ....）をしっかりと身につけたことを証明する証書を校長が一人一人に授与する式であること、をまず話しました。

その後、「第何回か」を問うてみると、さすが6年生は手が挙がりました。そこで3年生に聞いてみると「143回です」との答えが。今年度で創立143年ということをしかりと記憶していた3年生です。これもさすがです。

別の3年生は、「137回です」。みんなが不思議に思っていると、「1年目は6年生はいなくて1年生だけだったので、しばらくは卒業式はなかったから」とのこと。これまた、さすがです。では、今回で『第70回』の理由についてです。

今の田井小学校の記録に残っている一番古い学校名は次のものです。（明治8年）

・第六大学区新潟県管内第3中学区古志郡明晶村第十六番小学校明晶校第一附属田井校  
その後、幾度かの統合や校名の変更がありました。

・古志郡田井尋常小学校（明治25年） ・古志郡田井国民学校（昭和16年）

そして、『田井小学校』の名称になったのが昭和22年『古志郡北谷村立田井小学校』であり、昭和29年の市制施行による現在の『見附市立田井小学校』です。

金庫に保管されている卒業証書授与台帳を調べてみると、昭和22年度の卒業式で第一号の証書番号が始まっています。昭和22年度から数えて今年度がちょうど70回に当たるというわけです。そして、田井小を卒業した児童は1830名を超えています。

その卒業式が間近になりました。練習にも熱が入っています。

さて、この一年間、子どもたちは、数多くの地域の皆様、保護者の皆様と関わり、いろいろなことを見て、聴いて、体験して、ご支援と賞賛をいただき、学びと自信としてきました。

また、学校運営協議会や学校支援地域本部、みつばコミュニティ、PTAといった力強い組織的な支援も多々いただきました。そのお陰で、田井小の子どもたちは確かな成長を遂げています。同様に、私たち学校職員も地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご支援の下、それらを励みとしてまいりました。学習参観や学校行事では、いつも大勢の皆様からご参加いただき、子どもたちの姿を見ていただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。四月からの新年度も引き続き、田井小学校へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。（校長 伊藤芳文）

皆様、卒業式へお越し下さい。お待ちしております。

地域席

今回も『地域席（一般席）』を設けます。今のところ18名もの皆様からお越しいただける予定です（3/15現在）。この席は少しでも多くの皆様から卒業生の門出を祝福していただきたいという願いからのものです。また、心から感謝の意を伝える在校生の一生懸命な姿も見ていただきたいからです。どうぞ、皆様お誘い合わせの上、卒業式にお越し下さい。



卒業式の最後は、6年生の意向により、『みつば太鼓』で締めくくります。これまでの「輝く翼」をベースに、7名の卒業生がそれぞれ30秒ほどのソロを、そして後半は新たな難しい構成で創り上げました。10分近くに及び大作です。皆様に感動と元気を与えてくれる『みつば太鼓』を、どうぞお聞き下さい。

2年生が担当



## 六年生を送る会（3月2日）

この一年間、最高学年として全校をリードし、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える『6年生を送る会』が行われました。

5年生が企画・運営し、各学級が工夫を凝らした内容で、どの発表からも“ありがとう”という感謝の気持ちがよく伝わってくる出し物ばかりでした。また、今回は学校職員の出し物も大いに会を盛り上げるのに一躍を担いました。

大勢のお家の方々からもお越しいただきました。ありがとうございました。会場のみんなで6年生に感謝し祝福する、心温まる素晴らしい会となりました。



見事に割れたくす玉。4人の2年生が作成しました。2年生は他にも、似顔絵や入場時の元気のいいきはきとしたアナウンス等も担当しました。

3・4年生が担当



6年生のこれまでの出来事を劇で、そして、ダンスもありの3・4年生。プレゼントのメッセージカード作成も担当し、下学年に指示を出し、リーダーとして活躍する頼もしい場もありました。

1年生が担当



はじめの言葉で6年生のすてきな所を発表した1年生。似顔絵を描いたり、招待状を作り6年生に渡したりしてくれました。

5年生が担当



全校をリードし六送会を企画・運営した3人の5年生。6年生一人一人を一字にたとえ、素晴らしさと感謝の意を伝えました。7人を表したのは次の漢字でした。 - 和・友・優・憧・笑・温・明 -

全校ゲーム



“6年生以外は全員が鬼”という6年生にとっては厳しい鬼ごっこ。ですが、楽しそうに汗をかき逃げる6年生の笑顔が印象的でした。